

トピックス

# まほら

まほらとは～丘や山に囲まれたすぐれたよい所～  
古事記「中巻」より

第14号

平成29年 8月発行

自然に学び、地域に生かす



出雲土建株式会社  
建設事業部 緑化事業課

TEL 0853-22-0388

FAX 0853-22-0377

Email: izd-ryokuka@i-doken.co.jp

## 世界遺産「三保の松原」保全対策スタート！

三保の松原は平成25年6月、世界文化遺産「富士山の構成資産」に登録されました。富士山を背景に駿河湾に広がるマツ林の美しさは日本三大松原（三保の松原、虹の松原、気比の松原）のひとつとされ、国の名勝にも指定されてます。

マツ林の中には樹齢200年を超える3代目の羽衣の松（羽子伝説）をはじめとする老齢大木が構成し、若い木も数多く存在します。

近年衰弱が目立ち、静岡県と静岡市は保全対策を検討していました。そこで、出雲での実績がある、多孔質木炭「炭八」と菌根菌による樹勢回復工法が採用されることになり、平成29年2月から保全対策が行われました。



### 三保の松原

静岡県静岡市清水区三保

大正11年 日本で初めて史跡名勝天然記念物に指定

平成25年6月世界文化遺産富士山の構成資産

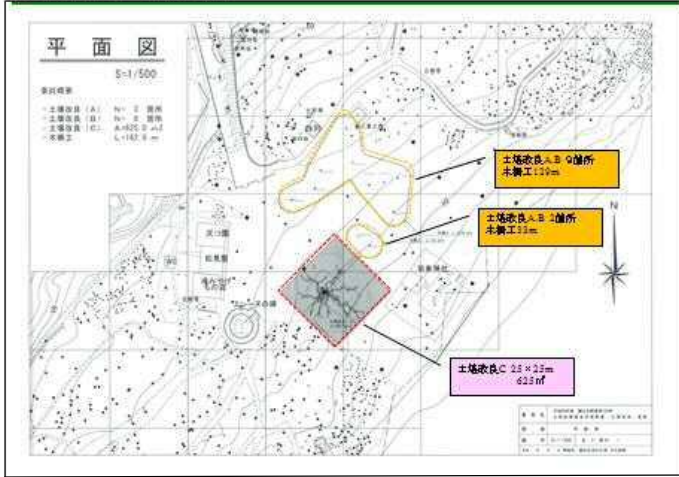
198.2ha（国有地42.8ha、公有地14.3ha、民有地139.7ha）

松の本数を調査した結果3万699本（2014年2月23日調査）

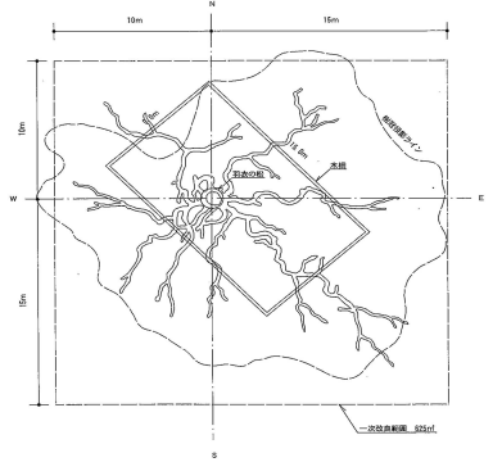
平成29年2～3月

# 多孔質土壌改良用木炭「炭八」と菌根菌による土壌改良スタート！

事業計画 位置図



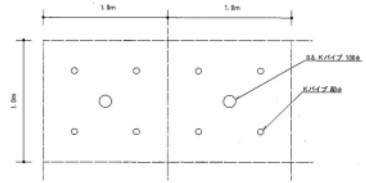
羽衣の松改良範囲 25×25m



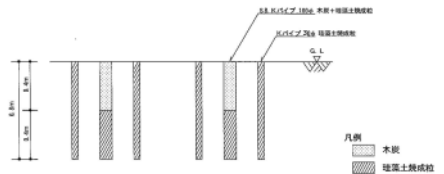
## ■羽衣の松 改良方法

- 1、改良対象木の周辺に仮設の養生ネットを張り、飛散防止や一般の人の立ち入りを禁止します。
- 2、改良範囲を25×25mとして1㎡当り1箇所10cmφの孔を専用の機械によって深さ80cmにあげ、下層40cmに珪藻土焼成粒（イソライト）を入れ、上層40cmには木炭（炭八）を入れます。発生した残土は周辺に運び整地を行います。
- 3、整地完了後、10cmφの孔を中心として4箇所3cmφの孔を深さ80cmあけて、地面の高さまで珪藻土焼成粒を入れます。発生土はその場所に不陸に注意しながら整地を行います。
- 4、整地が終わった改良範囲に菌根菌溶液（クルキンコン）を1㎡当りに0.4ℓを均等に散布を行いました。（全体量250ℓ 原液2.5ℓ）

一次改良範囲図 S=1/200  
改良詳細図



一次改良詳細平面図 S=1/20



一次改良詳細断面図 S=1/20



専用の機械での削孔 木炭充填作業



羽衣の松周辺の改良状況

## ■羽衣の松以外の老樹大木 改良方法 11本改良

- 1、改良対象木の周辺に仮設の養生ネットを張り、飛散防止や一般の人の立ち入りを禁止します。
- 2、幹の周辺を放射状に幅30cm、深さ30cmで、樹幹、根系を損傷しないように人力にて先端から空気の出るスコップ（エアースコップ）を併用しながら慎重に掘ります。
- 3、上記により、根の方向を見極めたうえで、根に沿って、人力にてエアースコップを併用しながら規定された寸法（巾30cm、深さ30cm、長さ200cm又は250cm）に掘って根を露出させます。
- 4、掘った溝に孔をあける専用の機械で、10cmφの孔を50cm間隔に深さ40cmあけます。  
（A、4箇所、B、5箇所）あけた孔に珪藻土焼成粒を入れます。
- 5、全ての孔に珪藻土焼成粒充填後、掘った溝に木炭（炭八）を厚さ25cmに敷き詰めて、ようりん（肥料）を1㎡当りに40g均等に撒きます。菌根菌溶液を1㎡当りに4ℓを均等にジョウロで散布を行います。
- 6、木炭の上に仮置きした発生土（不純物を取り除いたもの）を厚さ5cm程度に敷き均します。



「エアースコップ」での床掘り作業（榎野）



多孔質土壌改良用木炭「炭八」改良状況



記者発表の状況



大阪工業大学客員教授小川眞先生視察（工法開発者）

# 皆様のお宅へ私たちが伺います！

造園のスペシャリストからお庭の草取り、清掃のスペシャリストまで  
多彩な人材がお待ちしています。是非ご用命下さい！



・新社員紹介！ ■緑化事業課一同 平成29年7月3日撮影

青木 巧（あおき たくみ）  
平成29年4月入社 出雲農林高等学校卒業

私は、高校生の頃から造園の仕事に憧れ、この会社に入社いたしました。まだ右も左もわからない未熟者ではありますが、「好きこそものの上手なれ」という言葉があるように、この仕事を好きで居続けることが上達への最短の近道なのではないかと私は思います。この仕事に憧れていた気持ちを忘れず、これから頑張りたいと思います。



## 緑化事業課 課長 榎野浩二郎 「優秀施工者国土交通大臣顕彰」受賞！

緑化事業課課長 榎野浩二郎が、平成28年度優秀施工者国土交通大臣顕彰を受けました。

建設産業の第一線で従事している、優秀な技能・技術を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をした技術者を『建設マスター』として顕彰するものです。

今回は、建設マスターの造園工部門で、石井啓一国土交通大臣からの大臣顕彰状が授与されました。



平成28年10月7日 東京のメルパルクホール授賞式 にて